

2017年(平成29年)

9/10

No. 1135

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8

(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

《ホームページアドレス》http://www.totokyo.or.jp/



千原会長(左から4番目)と持永局長(右隣り)、および(左端から)吉高神・小林・角田各会長、(右端から)坂本・武井・鳥居・吉田各会長

緊急輸送車の確保 相互に応援・協力

各都県会長が調印
関運局長を立会人に

印に關して、日
本テレビとT O

千原会長は「我々が都民・県民を守るための大きな考え方で締結したもので、その意義を強調し、今後、全国に広げていくべきだと考えている」と述べた。持永局長は「相互に助け合うことで、的確に緊急輸送に対応できる」と評価した。

千原会長は「我々が都民・県民を守るための大きな考え方で締結したもので、その意義を強調し、今後、全国に広げていくべきだと考えている」と述べた。持永局長は「相互に助け合うことで、的確に緊急輸送に対応できる」と評価した。

協定調印式

災害時の相互応援協定の調印式は、関東運輸局

武美会長をはじめ神奈川・吉田修一会長、千葉・

の持永秀毅局長を立会人として行われ、東ト協の千原幹愛会長、群馬・武井宏会長、栃木・吉高神健司会長、山梨・坂本政彦会長が協定書に調印した。

全国初 広域防災体制を構築

関ト協 第62回 事業者大会

災害時の「相互応援協定」締結

事業者大会は、スローガンとして「取引環境の改善及び長時間労働の抑制並びに生産性の向上を図ろう」「原価管理を徹底し、適正運賃・料金を取りたい」という強い気持ちで、10項目の相互応援協定に

関東トラック協会(会長・千原武美東京都トラック協会)は9月8日、千代田区の帝国ホテルで、平成29年度の第62回事業者大会・ブロック事故防止大会を開催した。大会では、首都直下地震など大規模災害の発生に備え、1都7県トラック協会が「災害時等の相互応援に関する協定」に調印・締結した。こうしたブロック単位での協定は全国で初めて。千原会長は「ライフラインとしての公共的使命をさらに前進させ、都民・県民の命は我々が守る」という強い気持ちを形にした画期的な取り組み」と強調した。

東ト協・竹ノ内實副会長の開会あいさつに続き、千原会長が主催者あいさつ。相互応援協定に



千原 会長

千原会長は「我々が都民・県民を守るための大きな考え方で締結したもので、その意義を強調し、今後、全国に広げていくべきだと考えている」と述べた。持永局長は「相互に助け合うことで、的確に緊急輸送に対応できる」と評価した。

「都民・県民の命を守る」 業界の公共的使命として

千原会長あいさつ

(要約) 4500万人の人口を有する日本は、国土交通省関東運輸局長立ち会いのもと、関東1都7県各都トラック協会の会長が「災害時等の相互応援に関する協定」を締結します。

今回の事業者大会では、国土交通省関東運輸局長立ち会いのもと、関東1都7県各都トラック協会の会長が「災害時等の相互応援に関する協定」を締結します。

KYOMXテレビが同日夕方・夜のニュース番組で報じた。

この後、関東ブロック事故防止大会を開催。関東圏における自動車事故防止対策検討会」の江森東委員長(東ト協副会長)が、事故データ分析結果に基づき、事故防止対策など、検討会の取り組みについて報告した。

ブロック事故防止大会



池百合子都知事をはじめ、来賓各氏が祝辞を述べた後、東ト協・星信久副会長が閉会のあいさつを行った(関連記事2面)。

研究センター」構想について言及した。大会は、開催地の東ト協・千原会長が議長を務め、まず前年度の第61回事業者大会の結果と要望活動について報告。続いて記念講演が行われ、東日本大震災の発生当時、宮城県警察本部長として、救援活動を陣頭指揮した竹内直人氏(元警察大学校長)が「東日本大震災への対応」と題して講演した。

紙面あんない

経産省・省エネ化補助2次公募	3
29年度第1回運管試験問題	5
東ト協、運輸安全委員会を開催	6
第17期物流経営士課程・修了式	6
東ト協、都総合防災訓練に参加	7

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用 R90

9月21・30日 秋の全国交通安全運動
東ト協 統一街頭活動 9月26日



江森氏



高梨氏



遠藤氏

交差点事故防止対策を 運転者教育さらに推進

関東トラック事故防止大会では、まず「関東圏における自動車事故防止対策検討会」の江森東委

員長(東ト協副会長)が、関東運輸局管内における自動車事故報告データに基づく、トラック第一当事者死亡事故の分析結果(平成24〜27年)について報告した。

27年の死亡事故データによると、時速10キロ以下という低速走行時の

から助成対象となった。江森委員長は事故分析

結果を説明した上で、同装置の導入効果を改めて指摘し、その活用を呼び

かけた。引き続き、神奈川県

協交通環境委員会の高梨

信広委員長が、同ト協の

総合安全プランに基づく

取り組みについて報告

具体的には、①県民に

向けた交通安全啓発、②

道路環境改善、③管理者

ドライバーを対象とした

研修会、④ドライブレコ

ダーなど安全機器の導

入促進の4項目の取

り組みを紹介した。

また、埼玉県ト協の遠

藤俊副会長は自社の事

故防止活動に関して報告

した。①人材教育、②安全

教育、③事故の予防活動

の3項目を柱とした取り

組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠

藤俊副会長は自社の事

故防止活動に関して報告

した。①人材教育、②安全

教育、③事故の予防活動

の3項目を柱とした取り

組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠

藤俊副会長は自社の事

トラック事故防止大会



持永氏



鈴木氏



坂本氏



小池氏



山本氏

来賓あいさつ

関ト協 第62回 事業者大会

関東トラック協会の第62回事業者大会には、来賓として東京都の小池百合子都知事や関東運輸局の持永秀毅局長などが出席し、祝辞を述べた。

「働き方改革」推進へ 取引改善や生産性向上を

割の重要性を強調した。さらに、業界が労働力不足などの課題に直面する中、「国民生活を守り、安全・安心な輸送をスムーズに行って頂くために、さらなる協力をしたい」と述べた。

また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

きと意を強調した。また、国土交通省をはじめ関係省庁が、業界課題の解決に向けた政策を進める中、「こうした動

29年度 第1回 運管試験

平成29年度第1回運行管理者(貨物)試験が8月27日、全国一斉に行われ、東京会場では2か所合計で3,165人が受験した(試験問題は4・5面掲載、正答は下表)。合格発表は9月26日午前9時から、運行管理者試験センターのホームページで。

問1	問2	問3	問4	問5	問6
1	3	1, 3	A:2,B:1 C:1,D:1	2, 3	2
問7	問8	問9	問10	問11	問12
3	1, 4	1, 4	3	A:2,B:2 C:1,D:2	3
問13	問14	問15	問16	問17	問18
4	1, 3	A:2,B:1 C:1,D:1	2	1, 3	3, 4
問19	問20	問21	問22	問23	問24
2	A:2,B:1 C:2,D:1	2, 3	3	3	4
問25	問26	問27	問28	問29	問30
適 2, 4 不適 1, 3	適 2, 3 不適 1, 4	適 1, 4 不適 2, 3	適 1, 2, 3 不適 4	適 1, 3, 4 不適 2	A:2, I:2 U:1



また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

また、埼玉県ト協の遠藤俊副会長は自社の事故防止活動に関して報告した。①人材教育、②安全教育、③事故の予防活動の3項目を柱とした取り組みについて報告した。

エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS

NGVを選ぶことが
地球の未来を変える。

- 天然ガスを燃料とするNGV(天然ガス自動車)は、燃料多様化によりエネルギーセキュリティに貢献
- 天然ガスの可採年数は250年程度(出典: IEA World Energy Outlook 2011)
- 天然ガスは燃やしてもSOxや黒煙を発生しないクリーンなエネルギー

東京ガス株式会社 NGV事業部 〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20 TEL.03-5400-6772 <http://eee.tokyo-gas.co.jp/ngv>

おかげさまで
40000台突破

日本の天然ガス自動車普及台数は、4万台を突破いたしました。(平成28年3月末)

運輸

点描

加工食品業界に続き、日用雑貨業界でもメーカー〜卸間の製品配送で、レンタルパレットによる「ワンウェイ方式」が主流になってきた。自社保有のパレットを受け渡し時に同数交換する、従来の運用では回収が困難になり、レンタルパレットの採用に踏み切るメーカーが増えてきた。人手不足が深刻化する中で、配送先のパレット管理に負荷をかけられないとの判断にもよるものだ。

日用品業界 パレットのレンタル化広がる

日用品業界では1980年代まで、メーカー〜卸間の配送形態はバラ積みが大勢だった。その後、流通再編が進み、卸の規模が拡大するとともに、パレット配送が浸透してきた。各メーカーとも当初は自社でパレットを保有し、製品の受け渡し時に、卸側が用意した同一規格で同じ枚数の空パレットと交換する「等価等枚交換方式」をとっていた。だが、パレットで配送するメーカーが増えるにつれ、卸の拠点ではパレットの数量をメーカー別に管理して回収に備える業務が煩雑になり、メーカー側が同じ枚数のパレットを回収できなくなるケースが次第に増えた。

一方、加工食品業界ではレンタルパレットが普及。レンタル事業者が配送先からパレットを共同回収する運用方式が広がった。

メーカー側は空パレットを回収する必要がなく、配送先でもパレット管理を簡略化できるメリットがある。日

自社保有では回収が困難 ワンウェイ方式が主流に

ンウェイ方式」で運用するところが出てきた。

ライオンが全面採用

さらに、昨年7月にライオンがレンタルパレットを全面採用し、自社やグループ会社の工場のほか、OEMメーカーに委託生産している製品の生産拠点や流通センター、補助倉庫を含む全国の100か所を超える拠点で、ワンウェイ方式による運用を開始した。卸からの要望に応えたものだ。

工場にパレットを引き取ってから、配送先でパレットが回収されるまでのレンタル料、および拠点間移動や回収費用、システム利用料などの運営費をすべてライオンが負担する。ただし、流通センターや補助倉庫など外部委託拠点での保管期間は、それまでの運用の慣例に倣い、物流事業者がレンタル料を支払う。

事業者の中には新規に自社パレットを購入したばかりのところもあり、レンタルパレットへの切り替えによるコストの増減に、格差が生じるおそれがあった。コスト負担を公平にするため、事業者と個別の事情に配慮した調整を行い、およそ1年かけて全事業者と合意を取り付けた。

新方式に切り替える

前、未返却のパレットは同社の推定で数万枚に上った。運用面での課題が露呈した「等価等枚交換方式」で自社保有パレットの運用を継続すれば、未回収の拡大は避けられない。また人手不足の折、取引先のパレット管理に負荷をかけていては、いずれ業務が成り立たなくなるとの判断から、コスト増も覚悟の上でレンタル化に踏み切った。

その後、ライオンに続いて数社の日用品メーカーがレンタルパレットを導入。ワンウェイ方式が大勢を占めるようになっていく。（ジャーナリスト 巴 未希）

経産省 29年度 トラック輸送の 省エネ化推進事業

車両動態管理 導入に補助金

9月25日～10月10日

経済産業省の平成29年度「トラック・船舶等の運輸部門における省エネルギー対策事業費補助金」の一環として、執行団体のパシフィックコンサルタンツは9月25日から

補助対象は、一定の基準を満たす車載器と付帯設備（事務用機器）。車載器本体については、必須機能としてGPS位置情報を取得できる車載器で、デジタルタコグラフ機能を有するもの。また付帯機能として各種センサや作業状態などの入力装置、移動体通信装置、無線LAN装置を備えるものとする。付帯設備としては、動態状況管理ソフトとカー

補助対象は、一定の基準を満たす車載器と付帯設備（事務用機器）。車載器本体については、必須機能としてGPS位置情報を取得できる車載器で、デジタルタコグラフ機能を有するもの。また付帯機能として各種センサや作業状態などの入力装置、移動体通信装置、無線LAN装置を備えるものとする。付帯設備としては、動態状況管理ソフトとカー

リーカード型車載器が3分の1以内。対象事業者は、①貨物自動車運送事業者、②第二種貨物利用運送事業者、③自家用トラック事業者、④これら事業者を構成員に含む団体、⑤リース事業者。荷主企業と連携した輸送効率化を実証する事業として、車両動態管理システム活用による省エネ化の実施計画を策定・実施し、車載器を導入した

国土交通省は、平成29年度「低公害車普及促進対策費補助金」による優

国交省 29年度 優良ハイブリッド・CNG車導入で補助

車両全体で1%以上の省エネ効果が見込まれることが要件。申請書類の提出は、郵送により受け付ける。詳細は、同社のホームページを参照。

▽申請・問い合わせ先
パシフィックコンサルタンツ(株)陸上輸送省エネ推進事業事務局(〒100-0054 千代田区神田錦町3の18 寿ビル9階、☎03・5280・9501、FAX 03・5280・9502)

の「内定通知書」を受領しておく必要がある。内定通知を受けていない場合、補助申請はできない。今年度から制度を一部改正し、優良ハイブリッド・CNGトラックの導入補助は「事業Ⅲ」の分類で実施する。補助率は、新車のみ導入と経年廃車を伴う新車導入の場合とも、通常車両との価格差の3分の1。CNG改造トラックは改造費の3分の1。対象車両は、今年4月1日から30年3月31日までに登録または登録予定のもの。最大積載量2トナかつ車両総重量4トナ以下のハイブリッドトラックと、最

交付予定枠申請受付
9月1日～29日

詳細は、国交省ホームページ(HP)、および環境優良車普及機構HP掲載の「補助制度の手引き」を参照。

受付期間延長 10月5日まで

東京都トラック協会は、第18期物流経営士課程の受講生について、募集期間を10月5日まで延長し、申し込みを受け付けている。所定の講座を修了した者に合格した者には、全日本トラック協会認定「物流経営士」資格が授与される。受講料に関しては、全ト協が今年度から、修了者に奨励金5万円を交付する。一定の条件を満たせば、厚生労働省の人材開発支援助成金も活用できるため、積極的な受講を呼びかけている。

物流経営士課程 18期受講生を募集 全ト協が奨励金

【受講料】東ト協関係ト協会員の役員・社員は35万円、その他の者は40万円(いずれも税込み)

【申し込み方法】所属支部(関東各県ト協会)は

募集要領は次の通り。
【受講資格】東ト協および関東トラック協会の会員事業者の役員・社員で、経営管理職の経験3年以上の者など
【研修期間】おおむね10月(10月25日)～平成30年(8月2日)。授業時間は総計14.5時間(ほかホームページにホームスタディー10時間)
【受講日・時間】一般講義(東ト総合会館)／原則として、毎水曜15時～17時30分(5時45分(変更の場合あり)。このほかパソコン演習、宿泊研修2回、企業見学会1回
【受講料】東ト協関係ト協会員の役員・社員は35万円、その他の者は40万円(いずれも税込み)
【申し込み方法】所属支部(関東各県ト協会)は

料金支払だけから、運転支援へ



予約受付中!

矢崎エナジーシステム 特約販売店
世田谷サービス株式会社
本社 03-5727-1600
板橋(営) 03-5916-3557
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

東ト協 運輸安全委員会

東京都トラック協会運輸安全委員会(江森委員長)は9月6日、東ト総合会館で平成29年度第3回委員会を開催した。秋の全国交通安全運動(9月21～30日)を控え、警視庁と東京運輸支局の担当官から、運動の重点などについて説明を受けるとともに、東ト協では9月26日を街頭指導活動「統一実施日」として、効果的に展開することを確認した。



秋の交通安全運動 事故防止へ効果的に展開

死者数が前年より多く、なかでも「小学生以下の子供の死亡事故が既に前年と同じ4件起きています」と注意を促した。引き続き、東運支局の武富義寿陸運技術専門官が、秋の交通安全運動の実施細目を説明。安全運行の確保に向け重点事項の徹底を呼びかけた。

あわせて、管内のトラック事故の分析結果を踏まえ、特に左折事故に注意を促すとともに、運転中にスマートフォンなどを操作する「ながら運転」の禁止徹底を求めた。

東ト協では、各支部が「統一実施日」にできるだけ歩調をあわせて街頭活動を行い、効果的に運動を展開する。あわせて、春の交通安全運動(9月21～30日)安全運動(9月21～30日)期間中、千代田区の屋外大型ビジョンで、都民に交通安全を呼びかけると

屋外ビジョンで交通安全PR映像

東ト協は秋の全国交通安全運動(9月21～30日)期間中、千代田区の屋外大型ビジョンで、都民に交通安全を呼びかけると

ともに、東ト協の取り組みをアピールするPR映像を放映する。

冒頭、江森委員長がいさつし、会員関与の死亡事故について「これまでに15件起きており、会員第一当事者の事故は3件。救護義務違反のもの

が2件あった」と注意喚起。運転者に対する指導を徹底するよう求めた。議事ではまず、警視庁交通部交通総務課の柴

が2件あった」と注意喚起。運転者に対する指導を徹底するよう求めた。議事ではまず、警視庁交通部交通総務課の柴

が2件あった」と注意喚起。運転者に対する指導を徹底するよう求めた。議事ではまず、警視庁交通部交通総務課の柴

が2件あった」と注意喚起。運転者に対する指導を徹底するよう求めた。議事ではまず、警視庁交通部交通総務課の柴

が2件あった」と注意喚起。運転者に対する指導を徹底するよう求めた。議事ではまず、警視庁交通部交通総務課の柴

東ト協 第17期 物流経営士課程修了式

東ト協は9月5日、東ト総合会館で第17期物流経営士課程の修了式を開催し、千原武美会長が所定の講座を修了した26人

に対し、それぞれ修了証書を手渡した。修了生は全日本トラック協会の「物流経営士」に認定され、全ト協の藤

原利雄常務理事から、認定証・携帯証・襟章が授与された。

修了生は次の通り(敬称略、カッコ内・会社名)。牛奥淳平(竹内運輸工業)▽内田慧介(東江運輸)

▽大竹篤史(多摩運送)▽大野敦史(大沢運送)▽玉▽岡野悟史(常南通運)

次代担う26人に認定証

修了生は次の通り(敬称略、カッコ内・会社名)。牛奥淳平(竹内運輸工業)▽内田慧介(東江運輸)

▽大竹篤史(多摩運送)▽大野敦史(大沢運送)▽玉▽岡野悟史(常南通運)

▽清水信行(都流通商)▽谷博司(全ト協)▽土屋昌彦(大賀運輸)▽波田哲哉(千代田運輸)▽原田康夫(青葉運輸)▽平尾尚士



第17期物流経営士課程修了式
東ト協は9月5日、東ト総合会館で第17期物流経営士課程の修了式を開催し、千原武美会長が所定の講座を修了した26人

に対し、それぞれ修了証書を手渡した。修了生は全日本トラック協会の「物流経営士」に認定され、全ト協の藤

原利雄常務理事から、認定証・携帯証・襟章が授与された。

修了生は次の通り(敬称略、カッコ内・会社名)。牛奥淳平(竹内運輸工業)▽内田慧介(東江運輸)

▽大竹篤史(多摩運送)▽大野敦史(大沢運送)▽玉▽岡野悟史(常南通運)

▽清水信行(都流通商)▽谷博司(全ト協)▽土屋昌彦(大賀運輸)▽波田哲哉(千代田運輸)▽原田康夫(青葉運輸)▽平尾尚士

▽坂橋商事)▽加藤史絵(板橋商事)▽鎌田満(宮島全ト協)▽鎌田満(宮島

全運動に続き、千代田区の屋外大型ビジョンで啓発用PR映像を放映し、交通安全を呼びかける。

また、今年度の「東ト協ドライバー・コンテスト」実施結果や、警視庁交通部主催「セーフティドライバー・コンテスト」(SDコンテスト)参加状況(3276チーム・1万6380人が参加)

などを報告。さらに、今年度から実施の「東ト協ベストドライバーコンテ

スト」実施状況(271人が参加)、「小学児童絵画コンテスト」応募状況について説明した。

SDコンテストやベストドライバーコンテストの表彰式は11月11日、港区のヤクルトホールで「東ト協セーフティアワード」(仮称)として実施する。

上位入賞者や入選作品の審査・選考などは、それぞれ担当小委員会に任することを決めた。

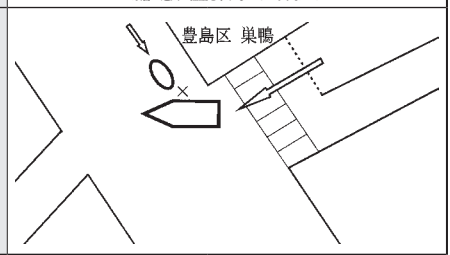
上位入賞者や入選作品の審査・選考などは、それぞれ担当小委員会に任することを決めた。

上位入賞者や入選作品の審査・選考などは、それぞれ担当小委員会に任することを決めた。

上位入賞者や入選作品の審査・選考などは、それぞれ担当小委員会に任することを決めた。

上位入賞者や入選作品の審査・選考などは、それぞれ担当小委員会に任することを決めた。

◎車道に出る際は、特に左右の安全確認をしっかりと行うこと!!

日時	8月28日(月) 6時09分頃発生(晴天)
場所	豊島区内(国道17号)
当事者	事業用中型貨物車(30歳代後半)×自動二輪車(男性33歳 死亡) 死者は遺失の軽重を示すものではありません
状況	
概要	事業用中型貨物車が自動二輪車に衝突。

問い合わせ先: 東京都トラック協会 運行管理部 ☎03-3359-3618

トラック事故速報

死亡事故

『ご存知ですか?』

関交協の自動車共済は

損保各社の割引率を引き継ぎます

掛金制度改定で一段とご利用しやすくなりました。
お気軽にお問い合わせ下さい。

●他社からお切替のご用命は営業部まで

☎ 03-5337-1753
Fax 03-5337-1767



関交協
関東交通共済協同組合

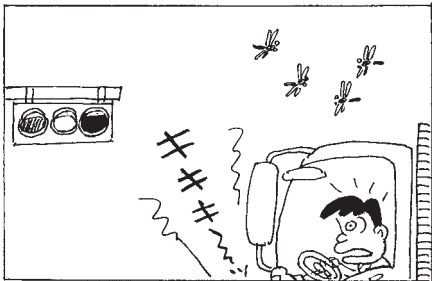
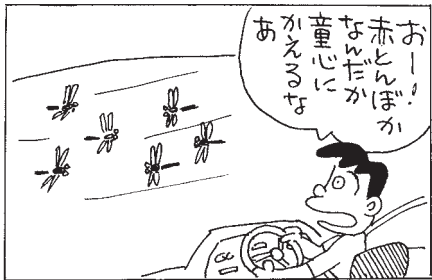
☎160-0023
東京都新宿区西新宿7丁目21番20号
☎03-5337-1750 Fax.03-5337-1765
<http://www.kankokyo.or.jp/>



アケセル君

No.823

芝岡☆友衛



申し込み 11月1日まで

12月2日(土)	12月3日(日)
①10時～11時30分	④8時30分～10時
②13時～14時30分	⑤10時30分～12時
③15時～16時30分	

※申し込みは原則、時間帯別とし、①～⑤のいずれかの枠で。定員は各時間帯とも80人

東ト協は、10月に「パソコンセミナー」(2日間・全6レッスン)を開催する。

東ト協は、10月に「パソコンセミナー」(2日間・全6レッスン)を開催する。

東ト協は、10月に「パソコンセミナー」(2日間・全6レッスン)を開催する。

東ト協は、10月に「パソコンセミナー」(2日間・全6レッスン)を開催する。



緊急輸送車が隊列を組み、救援物資を輸送

トラック13台が出動 迅速に救援物資輸送



緊急通行車両証の発行手続き

東京都トラック協会は、9月3日、平成29年度「東京都・調布市合同総合防災訓練」に参加し、救援物資輸送訓練などを実施した。多摩直下を震源とする強い地震が発生したとの想定で行われ、東ト協は多摩支部のトラック13台と協会車3台、および人員31人を動員し、訓練を行った。

通行証発行や給油訓練

東ト協は12月2・3日、平成29年度第2回本部集団健診を実施する(本号に案内チラシ同封)。

訓練は8月21日から同日まで順次行われ、東ト協災害救助物資備蓄倉庫(葛西備蓄倉庫)や多摩広域防災倉庫から、7県市の各訓練会場に救援物資を輸送した。

東京都・調布市合同

総合防災訓練に参加

29年度 東ト協

東京都トラック協会は、9月3日、平成29年度「東京都・調布市合同総合防災訓練」に参加し、救援物資輸送訓練などを実施した。多摩直下を震源とする強い地震が発生したとの想定で行われ、東ト協は多摩支部のトラック13台と協会車3台、および人員31人を動員し、訓練を行った。



救援物資を集積所に搬入

九都県市広域応援訓練も



訓練後、岸澤副会長が講評

足立支部チーム 一般の部で優勝

全日本学生自動車連盟主催の「全日本エコドライブチャンピオンシップ」が、8月21日、三重県の「鈴鹿サーキット」で開催され、東ト協グリーン・エコプロジェクト(GEP)チームとして出場した、足立支部チームが一般の部で優勝した。

「COOL CHOICE賞」が新設され、足立支部チームの宣言「人も車もトラックもすべての道は夢の未来へエコドライブ」が受賞した。



GEP参加6チームが出場

協会日誌

【8月16～31日】

17日 東京都防災訓練等参加者説明会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(18日)

21日 九都県市合同防災訓練▽事務局部長会▽出版・印刷・製本・取次専門部会役員会▽関東・甲信越重量部会正副部会長会議

22日 指導監督▽トラック運送業における生産性向上セミナー

23日 第17期物流経営士課程修了認定会議▽トラックフェスタ検討プロジェクト会議

24日 九都県市合同防災訓練▽東京都・調布市合同防災訓練調整会議▽食糧専門部会・粉委員会

25日 関東圏における自動車事故防止対策検討会▽関東協青年部会総務・研修委員会合同会議

27日 九都県市合同防災訓練

28日 九都県市合同防災訓練

日程ボード

【9月16～30日】

20日(水) 11時海上コンテナ専門部会役員会(日本コンテナ輸送)▽13時東ト協ベストドライバークンテスト(東ト総合会館)

21日(木) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

22日(金) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

23日(土) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

24日(日) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

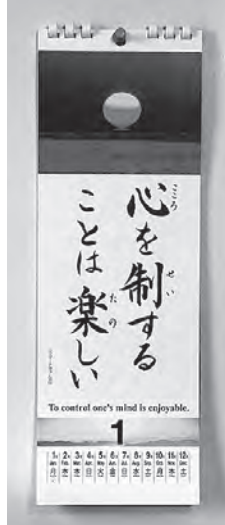
25日(月) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

26日(火) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

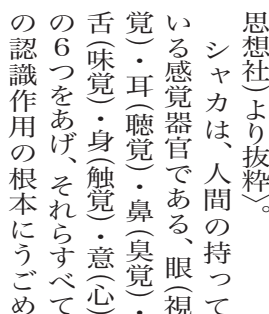
27日(水) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

28日(木) 14時関東・甲信越重量部会、地方整備局との意見交換会(関東地方整備局)▽15時広報・情報小委員会(東ト総合会館)

平成29年版
(7月刊行)
自動車六法
定価 5,940円(税込)
株輪送文研社〈柏林書房〉
TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



これを読んでまず頭に浮かぶのは、オリンピックの聖火リレーですね。



ている。鼻も、舌も、身も、意（心）も燃えている。その対象に向かつて、食欲の炎を上げて燃えている。怒りと憎しみに燃え、愚痴の炎を上げてゐる」〔増谷文雄訳「この人を見る」〕（現代教養文庫・社会見よ）

「すべてが燃えている。それはどういう意味か。人々の眼は燃えている。耳も燃えている。」

け先頭に立つて活動し、成功を収めた者がいつまでもその榮譽を放さないでいると、自身はやけどを負う。そういうことか、なるほど…。

自分の解釈に納得しながら解説を見ると、…違うんで

い人の手をたしまつてか
焼く》。

これを読んでまず頭に
に浮かぶのは、オリン
ピックの聖火リレーで
すね。

次に、たいまつを掲



ように解釈し、どのよう
にイメージを作られた
のか、審査されている
のは審査員の方では
ないか？

《たいまつを放さな



このクロスワードにはキーがありません。
リストの文字をマスに入れて、意味のある
言葉にしてください。文字は一度しか使えま
せん。最後にA～Gを順に読むと答になり
ます。

「リスト」

ア	イ	ウ	ジ
ソ	ツ	バン	
カ	ケ	シ	ゼ
パ	フ	ユ	ン

☐ A	ザ	ミ			ツ	ト
カ		☐ F		ト		ザ
ネ			ア	ン		☐ B
	ミ		☐ D		ン	
	キ	ン			ダ	
ボ		☐ C	ン	ザ		デ
☐ G	カ	イ			イ	☐ E

「解答」

◎◎◎◎

官製はかきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。

☆インターネットでのご応募も可能です。
<http://www.totokyo.or.jp/>

☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の方へ」をクリックし、次ページ右の「トラク時報バスル&クイズに応募」への

●宛先
〒160-0004 新宿区四谷3-1-8
(一社)東京都トラック協会
広報部「トラック時報」係

●締め切り
9月末日(正解は10月10日号に掲載)

★8月10日号「二字熟語のしりとリパズル」の
正解は「上京」でした。

ポケット



まちかど写真家 筑峯 総太

「物流」発展ゆかりの地

東京メトロ東西線の門前仲町で降り、永代通りに面した一角に、佐久間象山が西洋砲術塾を開いた信州松代藩の下屋敷があった。同氏は松本藩士で、幕末の兵学者、思想家としても著名である。

1833(天保4)年に江戸へ出て、佐藤一斎に朱子学を学び、藩主の真田幸貫より海外調査を命じられた。さらに、アヘン戦争の影響で海防に取り組み、江川太郎左衛門に入門し、西洋砲術を学んだ。

1850(嘉永3)年、諸藩の藩士らに西洋砲術を教えたのが、この地であつた。勝海舟も入門したとされる。

一方、隣に位置するエリアに目を転じると、近代経済の実業界の指導者、澁澤榮一の住まいがあつた。

同氏は埼玉県深谷市の生まれで、25歳で一橋家に仕えた。幕臣として渡欧し、帰国後、明治政府の下で大蔵省に出仕したが、1873(明治6)年に実業界に転じ、わが国最初の第一国

立銀行を創設した。
あわせて、1889(明治22)年から15年にわたり、深川区議会議員および区議会議長を務め、同区の発展に尽力した。さらに紡績・化学・製紙・造船・鉄道車両・ガス・電力などの企業を次々に設立し、引退するまでに500余社の設立に関与したと言われる。

また、早くから物流の必要性を認識し、この地は同氏の住まいだけではなく、1897(明治30)年に澁澤倉庫部(現・澁澤倉庫)を創業した、物流ゆかりの地でもある(写真)。

同氏の物流に対する先見から、今年で創業120周年。経済成長とともに発展してきた物流の歩みに思いを馳せながら、門前仲町エリアを散策してみるの面白い。

三丁目

トラック運
送事業は、免
許制度のもと
で生まれ育つ
た。戦前・戦

ろう。昨今は少子高齢化が社会問題となり、過疎化現象も加わって、自動車輸送分野の物流の円滑な維持が危惧されてきた◆現在の話題は物流効率化の観点から、貨客混載などの現象も容認せざるを得ないところにまで至っている。つまり、トラックが旅客を乗せたり、バス・タクシーが貨物を運んだりすることである。もう、そうでもしないと済まない事態が到来している。ここまでくると、規制緩和も極まってきたことになる。